

倫研 新報

発行所 社団法人 倫理研究所
 東京都千代田区三崎町3-1-10
 電話 03(3264)2251(代)
 発行責任者 田中範孝
 定価10円(税込)
 送料50gまで60円

社団法人 倫理研究所
 倫研ホームページ www.rinri-jpn.or.jp
 Eメール shinpou@rinri-jpn.or.jp

今日一日
 朗らかに安らかに
 喜んで進んで働きます

誓いの言葉

- 生活倫理相談士25名誕生 3面
- 子供短歌コンクール入賞者 9面
- 倫理指導の真髄学ぶ 12面

自営業で生活する人と区別して、給料で生活する人を「サラリーマン」と言い、人が本来的に持っている性質、しょうねを「根性」と言う。これらをくっつけて「サラリーマン根性」とすると、自分の働きを金額に換算して、給料以上は働かない人など、揶揄される表現になるようだ▼昨年末に騒がれ

明鏡

襟を正すは

たオリンパスの損失隠し事件。その調査にあたった第三者委員会の報告は、「悪い意味でのサラリーマン根性の集大成」とその原因を評した。長期のワンマン体制が生んだ「誰も本音が言えない」「極めて異常な事態が続いていた」という。「経営中心部分が腐っており、その周辺部も汚染されていた」との指摘に至っては、末期症状であったはず▼実態を隠し、嘘の財務諸表で国内はもとより世界をも欺いてきた。「嘘も方便」とは言うが、企業経営でそれはありえない。「悪い意味でのサラリーマン根性」でも、ここまで悪くはなからう▼企業をこれを取りまく社会は、相互に依存し相互に貢献する関係にある。経営者にとってこの自覚の欠落は、企業の衰退をも招く。報恩感謝の念が、経営者にとって不可欠の要素である意味はここにある。襟を正すは、やはり「まず経営陣」なのである。(前川朋広)

朝起きで人間力・企業力向上 平成24年度 倫理経営講演会始まる

平成二十四年度倫理経営講演会が一月からスタートし、六月まで全国六百七十九カ所で開催される。テーマは①「朝に活路あり」、②「易不易」の二つ。

千葉県でトップを切って開催したのは千葉市美浜区倫理法人会(一月十六日、ホテルグリーンタワー幕張)。同会の嶋川泰也会長による挨拶後、エイジス北海道株式会社代表取締役で北海道倫理法人会朝礼委員長の佐藤邦明氏が事業体験報告。氏は昭和五十九年、ス

「パーマーケットやコンビニエンスストアなどの実地朝礼代行を設立。事業は順調に進んでいたが、社員が不祥事を起こし、大きな危機に見舞われた。倫理指導を受け、真摯に詫ひ、社員たちに手紙を書くなどの実践を通して、あらためて倫理経営の重要性に気づいた。その後、活力朝礼の導入や挨拶、整理整頓の徹底を図り、顧客からの信頼回復に成功。氏は半生をふり返った後、「倫理との出会いがなければ、経営の危機を脱せな

かったと思います。これからも倫理経営をベースに、よりよい朝礼と礼儀作法の向上をめざし、人材の育成に努めてまいります」と結んだ。

続いて那須隆近畿方面長が「朝に活路あり」のテーマで講演。「成功している経営者に共通しているのは朝起きが早い」と訴え、事例に挙げながら朝起きの意味と効用について熱弁をふるった。

参加した経営者の一人は、「目覚めたらサッと起きる実践に磨きをかけたい」と感想を語った。



事業体験報告をする佐藤社長

第15回地球倫理推進賞決定

第十五回地球倫理推進賞(後援・文部科学省、産経新聞社、全国民間ラジオ局三十七社)が決定した。国内活動部門・NPO法人アサザ基金。国際部門・アサザ基金。上総掘りをつたえる会。

「アサザ基金」代表 飯島博氏は霞ヶ浦の環境再生を目的に設立。「アサザプロジェクト」には地域の小中学校や企業など、これまで延べ二十万人が参加。その一環として「アサザの里親会」(代表・高橋文代氏)は水不足に悩む開発途上国の子供たちが元気に育ち、勉強ができる環境にすることを目的に、「上総掘り」技法を用いた井戸の掘削・建設に従事。これまでフィリピン、インドネシアに井戸を二十基建設、既存井戸二基を修理。井戸の完成で子供たちは二キロ先まで水汲みに行く必要がなくなるといった。学習時間に充てられるようになった。

西団体には三月二十八日、倫理文化センターで行なわれる贈呈式で、副賞百万円、文部科学大臣賞も授与される。(活動詳細は2面)



(上・アサザ) 霞ヶ浦の再生にけるスタッフ(下・上総掘り) 小学校で掘削作業

3月号710 定価100円(税込)

倫理

想像・夢・記憶の中で平衡を保つ
高橋徹

秘教的な観点から見た
小脳・2

「家」の永続の意
味を探る(二)
御所園正信

家族主義の制度慣習・2

夢に現れる
恩師夫妻

丸山敏秋
丸山敏秋
丸山敏秋誕生
百二十年に寄せて

一堺市において丸山敏秋を支えた親子その2

新世言 丸山敏秋
法の基底にある倫理

特集 チャレンジ!
六年ぶりに開かれた
「青年弁論大会」他

気と骨 24
社団法人 宮城県石巻市
平塚俊夫氏 86歳
震災被災地に情報紙が復刊。

好評連載
神代語ります ③
「美しき光の神」
伊勢神宮 小堀邦夫

丸山敏秋誕生120年記念ブックフェア「読後実践手記」募集